

2023年2月期全塾協議会定例会議事録

2023年2月18日

全塾協議会

全塾協議会規約第22条第1項に基づき、2023年2月18日に開催された全塾協議会定例会の議事録を公開する。ただし、役職役名ならびに条数は議会当時のものである。

議事概要記録

名称	2023年2月期全塾協議会定例会
場所	対面（湘南藤沢キャンパスε11）、オンライン（Zoom）併用
日時	2023年2月18日 14:00～18:00

出席者

	塾生代表	山田健太
文化団体連盟本部	文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長	松尾和真
体育会本部	体育会本部 主幹	田村秀章
全国慶應学生会連盟	全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長	東條克哉
全塾ゼミナール委員会	全塾ゼミナール委員会 委員長	三河創太
芝学友会	芝学友会 会長	横山さくら
福利厚生機関	福利厚生機関本部 代表	村井祐樹
	全塾協議会事務局 事務局長	後藤美汐
	全塾協議会事務局より他7名	
以下議案提出者	オリエンテーション実行委員会 ステージ企画局長	岡崎里桜
	2023年度オリエンテーション実行委員会 財務	木戸大暉
	第23回矢上祭実行委員会 委員長	溝口大智
	第23回矢上祭実行委員会 財務責任者	松下香穂
	第24回矢上祭実行委員会 委員長	丸谷祐晟
	第24回矢上祭実行委員会 財務責任者	松枝尚明
	第24回矢上祭実行委員会 副財務責任者	奥田大貴
	第24回矢上祭実行委員会 企画監査	都築拓馬
	三田祭実行委員会 財務局長	佐藤のぞみ
	卒業アルバム委員会 財務代理	高橋功太郎
	應援指導部 新会計	國松史弥
	應援指導部 新定期演奏会会計	根本泰成
	應援指導部 前チアリーディング部会計	宮宇地優花
	應援指導部 新チアリーディング部会計	前野あい
	應援指導部 新定演会計	根本泰成
	法学部政治学科ゼミナール委員会 委員長	李寛裕
	法学部政治学科ゼミナール委員会 財務	河野さわ

次第

項目	担当・議案提出者
1. 開会宣言	事務局長 後藤美汐
2. 塾生代表挨拶	塾生代表 山田健太
3. 定足数確認	
4. 配布資料の確認	
5. 議長の指名	
6. 議事録報告	議事部長 大澤治香
7. 議事	
(1) 塾生代表報告 [20230218-01-JSD]	塾生代表 山田健太
(2) 事務局報告 [20230218-02-JMK]	
i. 総務政策部報告	総務政策部長 舟山純平
ii. 財務部報告	財務部長 原惇人
iii. 議事部報告	議事部長 佐々木菜緒
iv. 広報部報告	事務局長 後藤美汐
(3) 湘南自治会の交代報告 [20230218-03-SJK]	湘南自治会 前代表 市川裕也 代表 ベレス中脇瑠奈ジュリア
(4) K-Project の交代報告 [20230218-04-KPR]	K-Project 巖欣怡
(5) K-Project の交付金特別支出承認申請 [20230218-05-KPR]	K-Project 巖欣怡 財務 富田陽介
(6) 應援指導部の交代報告 [20230218-06-OES]	應援指導部 代表 畑山美咲
(7) 應援指導部の交付金特別支出承認申請 [20230218-07-OES]	應援指導部 会計 國松史弥
(8) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請 [20230218-08-OES]	應援指導部 会計 國松史弥 定演会計 根本泰成 チアリーディング部会計 安田陽香
(9) 應援指導部の独自財源の予算再編に関する議案 [20230218-09-OES]	應援指導部 会計 國松史弥
(10) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請 [20230218-10-SAI]	卒業アルバム委員会 委員長 篤田侑樹 財務局長 岩切晴菜

項目	担当・議案提出者
(11) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請 [20230218-11-IIR]	国際関係会 代表 田添亮 財務責任者 小川侑之助
(12) 湘南学祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請 [20230218-12-SGK]	湘南学祭実行委員会 代表 新村彪雅 財務 亀井佑馬
(13) 共済部の独自財源特別支出承認申請 [20230218-13-KSB]	共済部 吉田 開 和田 文
(14) 芝学友会の芝学友会規約規則改正に関する議案 [20230218-14-SGK]	芝学友会 代表 横山さくら
(15) 新歓実行委員会の役員任命に関する議案 [20230218-15-SJI]	新歓実行委員会 委員長 中島凜太郎
(16) 塾生代表の2023年トルコ・シリア地震に対する全塾協議会の基本方針に関する議案 [20230218-16-JSD]	塾生代表 山田健太
(17) 塾生代表の慶應義塾提供のGoogleドライブ等(マイドライブ)への容量制限に関する議案 [20230218-17-JSD]	
(18) 塾生代表の2022年度全塾協議会第三次補正予算に関する議案 [20230218-18-JSD]	
(19) 塾生代表の所属団体等主催行事に於ける処分に関する議案 [20230218-19-JSD]	
(20) 塾生代表の全塾協議会の基本方針等に関する議案 [20230218-20-JSD]	
8. 連絡事項	
(1) 全塾協議会 Slack ワークスペースのメンバーに関して	事務局長 後藤美汐
(2) 次回全塾協議会の日程調整	
9. 閉会宣言	事務局長 後藤美汐

議決事項

議案識別子	提出者	議案名	可否
20230218-01-JSD	塾生代表	業務報告	なし
20230218-02-JMK	全塾協議会事務局	業務報告	なし
20230218-03-SJK	湘南自治会	交代報告	なし
20230218-04-KPR	K-project	交代報告	取り下げ
20230218-05-KPR	K-project	交付金特別支出承認申請	取り下げ
20230218-06-OES	應援指導部	交代報告	なし
20230218-07-OES	應援指導部	交付金特別支出承認申請	可決
20230218-08-OES	應援指導部	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20230218-09-OES	應援指導部	應援指導部独自財源の予算再編に関する議案	取り下げ
20230218-10-SAI	卒業アルバム委員会	独自財源特別支出承認申請	可決
20230218-11-IIR	国際関係会	独自財源特別支出承認申請	可決
20230218-12-SGK	湘南学祭実行委員会	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20230218-13-KSB	共済部	独自財源特別支出承認申請	可決（修正）
20230218-14-SGK	芝学友会	芝学友会規約改正にする議案	なし
20230218-15-SJI	新歓実行委員会	新歓実行委員会の役員任命に関する議案	可決
20230218-16-JSD	塾生代表	2023年トルコ・シリア地震に対する全塾協議会の基本方針に関する議案	可決
20230218-17-JSD	塾生代表	慶應義塾提供の Google ドライブ等（マイドライブ）への容量制限に関する議案	なし
20230218-18-JSD	塾生代表	2022年度全塾協議会第三次補正予算に関する議案	可決
20230218-19-JSD	塾生代表	所属団体等主催行事に於ける処分に関する議案	なし
20230218-20-JSD	塾生代表	全塾協議会の基本方針等に関する議案	なし

2023年6月17日 議事録作成

全塾協議会事務局 事務局長 後藤美汐

(署名)
全塾協議会規約第22条に基づき、事務局長の署名は省略する。

この議事録が正確であることを証する。

塾生代表 山田健太

(署名)
山田 健太

議事詳細記録

1. 開会宣言

事務局長 後藤美汐が開会を宣言した。

2. 塾生代表挨拶

塾生代表 山田健太が挨拶を行った。

2月ということで入試の期間であるが、新しい時期に向けて準備をしている最中である。この度起きた悲惨なことにしても議案を挙げているのでご協力いただきたい。その他サービスに関するご迷惑をおかけしている。何かあれば仰っていただければと思いますと伝えた。

3. 定足数確認

議事部 宮下海による点呼により、定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。

4. 議事確認

議事部 宮下海が、既に配布された資料の確認を行った。

5. 議長の指名

議事部 宮下海は、全塾協議会規約 第10条に基づき議長の選任方法を諮ったところ、満場一致で文化団体連盟三田本部常任委員会委員長 松尾和真が議長に選任された。

6. 議事録報告

議事部長 佐々木菜緒は2022年11月期定例会の議事録の作成を完了し、現在は前議事部長、および事務局長が確認を行っているとした。また、今月期議会までの担当をすでに決めており、鋭意作成中であると報告した。

7. 議事

(1) 塾生代表からの業務報告

年のはじめであり、かつ就任直後であることから、面談が多かったと報告した。また、基盤のシステムの移管を監督しており、そちらについて引き続き行っていくことを伝えた。さらに、大学のほうから広報に協力してほしいといわれており、SFCの新しい学生寮の作成の手伝いなどをしたと報告した。

(2) 事務局からの業務報告

i. 総務政策部報告

特別委員会への人員拠出を行ったことを報告した。また、性暴力対策WSの調整や各種取材対応を行ったことを報告した。加えて、事務局内の資料の整理や特別委員会への人員拠出、Googleワークスパー

スの各種設定、新人研修資料の統括を行ったことを報告した。

ii. 財務部報告

特別支出許可番号の発行作業を行ったと報告した。また、四谷自治会、湘南自治会、應援指導部、文化連盟本部への交付金振り込みと、交付金連の作業を行ったと報告した。加えて、12月締め団体への決算書類提出のお願い、および3月締め団体向けの財務講習会日程調整、決算書類の作成及び受け取りを行ったと報告した。そのほか、各種メールおよびSlack対応を行った。

iii. 議事部報告

議会の準備及び運営、名簿反映や議事録作成を行ったと報告した。加えて、決議書を議決書に変更し、記入内容も変更したことを報告した。ほかにも、所属団体の slack 対応を行ったと伝え、Slack での議案提出およびリアクションをつけることをお願いした。

iv. 広報部報告

2月期定例会の Web サイト更新を行ったことを報告した。また、HP の作業、および議会に関する Twitter の投稿、あいさつ運動を行ったと報告した。

(3) 湘南自治会の交代報告

湘南自治会より交代報告が上程され、新代表にベレス中脇瑠奈ジュリア、新財務担当者に副島哲が就任した。都合によりベレスは欠席であったが、前代表の市川裕也から「1月21日に湘南自治会の代表に就任した。湘南自治会はSFCへの福利厚生機関としての役割を大きく担っている。今後とも宜しく願います。」と伝えられた。

(4) K-project の交代報告

K-project より交代報告が上程されたが、交代の不備により塾生代表 山田健太は本議案を取り下げた。

(5) K-project の交付金特別支出承認申請

K-project より交付金特別支出承認申請が上程されたが、交代の不備により塾生代表 山田健太は本議案を取り下げた。

(6) 應援指導部の交代報告

應援指導部より交代報告が上程され、新代表に畑山美咲が、新財務担当者に國松史弥(本部会計)、西田祐理子(吹奏楽団会計)、安田陽香(チアリーディング部会計)が就任した。

(7) 應援指導部の交付金特別支出承認申請

應援指導部より交付金特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥16,500	事前	器材車駐車場 契約更新費	部所有の器材運搬車の固定駐車場契約 更新費として	2023年2-3月
2	¥230,000	事前	メガホン代	2023年度の応援活動にて塾生や塾員を 始めとした観客に配布する紙メガホン	2023年2月- 2024年2月

				の購入費として	
--	--	--	--	---------	--

應援指導部本部会計 國松史弥より交付金特別支出承認申請の説明を行った。塾生代表 山田健太の修正いただいたものか、という質問に対し、國松は、修正したものではなく、以前から申請していたものです。予算折衝で話した通り、100万円のうちの23万ではなく、23万のうちの23万であると返答した。また、8番項を削除したいという旨を伝えた。また、これに対して山田は、昨年度のリーダーズキャンプの結果を踏まえて、改めてメガホン代を申請したいという旨が伝えられたと話した。今回は予算に含んでいたため23万円分で購入するよう話が上がっており、本番でどのように配布するかを検討し、買う際は説明資料を添付するという話であると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(8) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請

應援指導部より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥67,280	事前	第96回鹿角インカレ応援(スキー部)に参加する部員の交通費	2/23(木)から2/26(日)に行われる第96回鹿角インカレ応援に参加する部員の交通費として	2023年2月
2	¥55,200	事前	第96回鹿角インカレ応援(スキー部)に参加する部員の宿泊費	2/23(木)から2/26(日)に行われる第96回鹿角インカレ応援に参加する部員の宿泊費として	2023年2月
3	¥124,800	事前	2月分コーチ代	技術向上、及び安全の為にテクニカルコーチ代として	2023年3月
4	¥2,277	事前	正部員腕章作成費	弊社一年生部員に送る正部員腕章作成代として	2023年3-5月
5	¥9,483	事前	チラシ代	新入生歓迎活動にて使用する配布用ビラ代として	2023年3-4月
6	¥21,241	事前	パンフレット代	新入生歓迎活動にて使用する配布用パンフレット代として	2023年3-4月

1番項について、應援指導部本部会計 國松史弥より独自財源特別支出承認申請の説明を行った。國松は、体育会スキー部の応援のための交通費および宿泊費に関する支出であると説明した。また、コーチ代については、テクニカルコーチを昨年度はチアと吹奏楽団で別々に支出を行っていたが、今年度からはまとめて行うように変更となったため、本部会計の管轄になったと説明した。これに対して、事務局長 後藤美汐はタクシー利用に関して言及し、「バスでも徒歩でも可能であったがなぜタクシーを利用したのか」と問い、交通費の削減及び利用の際に再検討するよう伝えた。また、塾生代表 山田健太は、チラシ代について、「新入生は6000人なのに5000枚も配布できるのか」と問い、新採用としては多すぎるのではないかと伝えた。これに対して國松は「過去の値を参考として出した。枚数については再検討したい」と伝えた。山田は、事前申請なので認めるが、交通費およびチラシ代について Slack で報告をするように

団体に求めた。

また、2番項について、應援指導部定演会計 根本泰成より独自財源特別支出承認申請の説明を行った。根本は、定期演奏会の宣伝のために雇った人に対しての件費、および贈答品費、放送研究会が負担していた交通費、駐車場代に関する支出であると説明した。事後申請が多くなってしまったのは、定期演奏会役員が勝手に決めてしまったからであると説明した。これに対して、塾生代表 山田健太は合意が取れてから支払いを行うのが筋なので事後がかさむのは良くないと返答し、今後改善していくように求めた。

3番項について、應援指導部チアリーディング部会計 安田陽香より独自財源特別支出承認申請の説明を行った。山田は、2月分は事前申請で、1月分が事後申請なのはなぜかと質問した。これに対して安田は、定例会後にミーティングがあったからであると返答した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(9) 應援指導部独自財源の予算再編に関する議案

慶援指導部より應援指導部独自財源の予算再編に関する議案が上程されたが、塾生代表 山田健太は本議案を取り下げた。

(10) 卒業アルバム委員会の独自財源特別支出承認申請

卒業アルバム委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥7,930	事前	電車代	2022 年度学部卒業式の撮影のため	2023 年 3 月後半
2	¥3,000	事前	昼食代	2022 年度学部卒業式の撮影のため	2023 年 3 月後半

卒業アルバム委員会財務局長 岩切晴菜より、独自財源特別支出申請の説明を行った。交通費は人が未定のためいちばん遠い人に合わせて計算し、また、飲食については1人600円であると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(11) 国際関係会の独自財源特別支出承認申請

国際関係会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥182,600	事前	宿泊代	インドネシアからの留学生の受け入れ中の宿泊費のため	2023 年 3 月上旬
2	¥100,200	事前	電車代	イベント開催のための部員移動費として	2023 年 6 月中旬頃
3	¥15,000	事前	記念品代	イベントのゲストとなる留学生への記念品贈答のため	2023 年 6 月中旬頃

国際関係会財務責任者 小川侑之助より、独自財源特別支出承認申請の説明を行った。小川は、インドネシア人を泊めるための宿泊費であり、交通費や飲食費は相手方の自腹であると説明した。事務局長 後藤美汐の「2つあるのはどういうこと」という質問に対し、小川は、もらった資料がこのような表記であり、2人部屋が4つという形であると返答した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(12) 湘南学祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請

湘南学祭実行委員会より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥101,915	事前	Adobe ソフトウェア	学祭実施における各種デザイン制作用ソフトウェアとして	2月~7月
2	¥71,640	事前	電話代	渉外活動やその他連絡手段用電話代として	通年

湘南学祭実行委員会執行部長 舟山純平より独自財源特別支出承認申請の説明を行った。舟山は、活動時間が深夜になることも多く、キャンパスではなく家でも使用するために Adobe を 5 ライセンスにしたと説明した。これに対して塾生代表 山田健太は、Adobe のセールが開催されているため、それに基づいて再度金額を計算するように求めた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(13) 共済部の独自財源特別支出承認申請

共済部より独自財源特別支出承認申請が上程された。

	許可金額	申請時期	品名	支出理由	支出時期
1	¥168,000	事前	昼食代	下宿紹介のため	2023/2/22-2023/3/22
2	¥137,028	事前	電車代	下宿紹介のため	2023/2/22-2023/3/22

共済部代表 和田文より独自財源特別支出承認申請の説明を行った。和田は、12 回とも全員で行くと説明した。これに対して、塾生代表 山田健太は、原則公費を使うなら多少複雑になっても最安値にすることを説明し、回数券を使うように求めた。また全塾ゼミナール委員会委員長 三河創太これに補足し、「安くできるのにしないのは意味が分からない。できるだけ安くしてほしい。」と伝えた。山田は、21 日までに訂正し、事務局に訂正した書類を送るよう求めた。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(14) 芝学友会の芝学友会規約改正にする議案

芝学友会会長 横山さくらより芝学友会規約改正にする議案が上程された。

横山は、「規約改正の草案を書いたので問題点についてご意見いただければ。Word ファイルにマーカーがあるところが大きく改正を加えた。コメントもつけた。」と説明した。これに対して、塾生代表 山田健太は、基本的に細かいところは独自性に任せていると伝えたいうえで、10 章以降が全塾協議会規約規則と抵触すると説明した。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(15) 新歓実行委員会の役員任命に関する議案

新歓実行委員会委員長 中島凜太郎より役員任命に関する議案が上程された。任命する役員は以下の通りである。

副委員長	環境情報学部 2 年	麻生 昌志
副委員長	薬学部 2 年	北川 舜吾
副委員長	医学部 4 年	藤村 悠哉
業務統括責任者	経済学部 1 年	坂野 天飛
財務	文学部 1 年	古山 華梨

四谷自治会委員長 藤村は議決に不参加の上で、全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(16) 塾生代表の 2023 年トルコ・シリア地震に対する全塾協議会の基本方針に関する議案

塾生代表 山田健太より、2023 年トルコ・シリア地震に対する全塾協議会の基本方針に関する議案が上程された。

山田は、トルコとシリアを中心に 3.11 並の震災があったと伝えた。震源地周辺に在住していた塾生もあり、家を失った人もいるが、大学も支援をしない方針を出していないため、その中でどのような方針を取っていくか議会内で話し合いたいとした。3.11 の際は全塾協議会中心で募金を行い、赤十字に寄付を行ったが、今回は国内の災害ではないので多くの方が対象ではない。その上で、我々は第一に塾生の支援を行わなければならないため、春休み期間で規制されていた方に向けて、どういった支援をしていくのか我々としてできることをやっていきたいとした。

一般的に日本国内での災害については日本学生支援機構があるが、特定の国の場合はその国に所属している人にも支援があるものだとし、居住している国が対象なのか教育を受けている国が対象であるか定められていないという問題が存在する。その中でどのような支援を行うか議論していきたい。再三言うが、大規模な支援を行ったのは 3.11、熊本は小規模で行ったと述べた。

事務局長 後藤美汐は、今回の連絡を受けている中で被害を受けているのは何名か質問した。山田は 3 名であると述べた。

全塾ゼミナール委員会委員長 三河創太は方針についての議論とのことだが、どういったレベルの支援を行うのかと質問した。山田は、我々としては議論の余地があるとし、金額の支援が一番だが、予算は少ないとし、金銭面での援助と決定したならば早急にご連絡を三田会なりにアクションを起こしてきた過去の経緯から、募金に対する支援体制を構築することが一番我々の役割になるとした。もしその形が可決されない場合は赤十字に寄付する、または大学側に案を提出して、被害実態をまとめて対処いただく、塾長に聞くといった方針とした。あくまでもこの案については短期間で自身が考えたものであるが、4 月から学業に従事してもらうためには今から動かなければならないと強く求めた。

議長 松尾和真は方針に関して議員に意見を伺っていくとした。

芝学友会会長 横山さくらは、自身から新しい意見は思いつかないが、塾生代表の「状況整理をしたうえで大学に言う」のが妥当ではないかとした。その上で募金は可能なのか質問した。山田は、金銭があれば基本的には可能であり、口座を発足するといった準備が必要である旨を述べた。横山はその回答を受け、基本的に賛成であるとした。

福利厚生機関本部代表 村井祐樹はおおむね賛成であり、福利厚生を注視して発信する意味でも重要であると意見を述べた。

体育会本部主幹 田村秀章は、大学に掛け合っただけよりいい案があるならそれが良いとし、賛成すると述べた。

全国慶應学生会連盟常任委員会常任委員長 東條克哉は基本的に賛成であり、被害に遭われた方がどの程度いるのか明確にしなければならないとした。

三河は、基本的に賛成であるが、支援を行う理由を明確に立てなければならぬと見解を述べた。他に被害があったのに立てていない事例もあるため、ガイドラインを立てる必要性があると考えているとした。

松尾は、三河の意見に賛成であり、今後「これは支援してもらったのにこちらは支援してもらえないのか」といった議論も起こしかねない案件であるとした。

山田は、義塾の方が動けるが制限もあるとして、こちらに関して特別委員会を立てるののか良いか後藤に質問した。後藤は、特別委員会は発足に時間がかかるため、今回の事例においては適していないとした。また、補足情報として、全塾協議会では熊本の震災においても支援しているとした。代表の政策の一つとして動いていくのが妥当ではないかと述べた。

山田は、議員の何人かにチェックは頼む可能性があることについて議員に了解を求めたうえで、今回は対外的にプロジェクトチームを動かしていきたいとした。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(17) 塾生代表の慶應義塾提供の Google ドライブ等(マイドライブ)への容量制限に関する議案

塾生代表 山田健太より、慶應義塾提供の Google ドライブ等(マイドライブ)への容量制限に関する議案が上程された。

山田は、読めない話ではあるが、慶應義塾で契約している Google マイドライブと共有ドライブのうち、マイドライブの容量制限が始まることを述べた。以前より必要なデータは共有ドライブに移動してほしいといったことは述べてきたが、共有ドライブでは一部できないことが存在するとし、例として Google フォームでのファイルアップロードが不可能であると述べた Google に問い合わせても回答が得られないとし、全塾協議会の問題的に何も起きないと判断するのであればそれでいいが、もし問題があるのであれば対処しなければならないとした。その対処の一つに共有ドライブを全塾協議会内で使うという方向性もあるとした。その上で議員に対して Google マイドライブの容量制限等で困っている方はいるかと質問したが、困っている人は見られなかった。

山田は現状見ている限り問題ないため報告に留めるとした。

(18) 塾生代表の 2022 年度全塾協議会第三次補正予算に関する議案

塾生代表 山田健太より、2022 年度全塾協議会第三次補正予算に関する議案が上程された。

山田は、議会休会中に行ったリーダーズキャンプで話し合った内容をもとに予算に反映したと述べた。全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(19) 塾生代表の所属団体等主催行事に於ける処分に関する議案

塾生代表 山田健太より所属団体等主催行事に於ける処分に関する議案が上程された。

山田は全塾協議会の所属団体の主催行事において団体が不適切な行為をしたときに、その主催行事のみにしか制限をかけていない現状を述べた。全塾協議会所属団体が主催するイベントは沢山あるので、団体としての被害は少ないとし、新歓で良くないことをした場合にその年度のイベントすべてに参加しないようにするなど、大きな制限をかけるべきではないかと述べた。参加しないように団体を排除したいわけではなく、それによって不利益を被る団体を減らし、全塾協議会による抑止力を強めたいとした。また、問題を起こしている団体は大体一緒であるため、一括で制限をかけるべきだとした。

大学に苦情を入れるのも選択肢の一つとして挙げられるが、他力本願であるし、日本国の法律違反に当たらない限り慶應義塾も面談をするくらいしかないと、こちらについて抑止力を中心の議論として進めていきたいとした。その上で、何かご意見があれば伺いたいとした。

田村は、こういったもので抑止力を発揮するのは良いが、誰がどのように判断するのか聞きたいとし

た。山田は定め方によらず、主催団体、代表、程度により全塾協議会に判断を仰ぐ形にする、団体名宛に要請する、もしくは議会として必然的に公開する必要性があり、議案に出す限り団体名は出てしまうことから代表の先決にすること、処分審査会も選択肢としてあるとした。

村井は実際どういったことでこの内容に至ったのか質問した。山田は、過去の事例で動いているのは塾生であり、酒瓶をもって歩き回っており注意すると殴り返してくる人、大学でないから解散処分はできないと高をくくっている人がいるという事実を述べた。その構成員の問題なのか、団体の問題なのか議論の余地があるが、基本的には構成員は団体の代表として行動しなければならないとし、抑止になるかは不明瞭である点もあるが、現状出せる処分がないというのは確かであり、何か全塾協議会に対して明らかに不利益となる行動をとった団体に対して何らかのことができるのではないかと述べた。

横山は、所属団体が悪事を働いたら交付金を与えないというようなことができるのではないかと質問した。山田は、傘下団体ならそのようにできるが、傘下団体でない団体も今回は含まれるため、それも重ねて検討したい。横山はつづけて、これは所属団体が問題だった場合に新歓に参加できない、交付金を止めることもできるのか質問した。山田は可能であるとし、新歓でも窓ガラスを割る人がいるので窓ガラスの為にも制限をしたいと述べた。詳細は規則の制定になるため、事務局長に確認するとした。

東條は、個人に対しての対処もあるのではないかと質問した。山田は、個人の対処に関しては人権侵害にならない程度に制限することも不可能ではないとした。ここで山田が個人に関する議案でも良いと考える議員に手を上げるように求めたところ、三河以外が挙手した。三河は、個人に対する具体例が個人的に思い浮かんでいなかったただけだとした。山田は、個人に関する議案に関しては確認する事項が多いため、確認したうえでまた追加するとした。

全塾協議会はこれを全会一致で可決し、塾生代表 山田健太は本決議を承認した。

(20) 塾生代表の全塾協議会の基本方針等に関する議案

塾生代表 山田健太より全塾協議会の基本方針に関する議案が上程された。

山田は、塾長と年 1 回で会合をすることになっており、3 月上旬に行ったことを第 6 代及び第 7 代塾生代表としてのご報告をするとした。

各キャンパス事務室との連携の円滑化に関して、大学側からも信頼できる部分については Slack の方が楽だと伝えられたとし、団体によって 1 日数回レベルでやり取りする場合にはメールだとなかなか連絡がつかないという話が上がったとした。そのため Slack での学生部との連絡の方針を検討しているとした。こちらについては来月期議会にて改めて新しく議案を出すとした。

また、財務の円滑化に関する基本方針に関して、全塾協議会 財務会計規則第 6 条に「収支の執行については予算に準拠して行わなければならない。但し、やむを得ない事由がある場合は、この限りではない。」と書いてあるが、緊急時とは何かと疑問を呈した。完全に統一したマニュアル通りにやれているかといわれると現状は微妙であり、それも含めて代表の判断で良いとする場合は、そのことを明記しておくべきだと見解を示した。塾生代表中心という慣習に基づいて現在の緊急執行が行われているが、どのような基準で実施していくのか、議員内で意見をまとめてほしいとした。

横山は、予算には入れているが買わなくなった場合にはどのような手続きを踏むべきか質問した。山田は超過分についてのみ考えれば良いとし、かからなかった場合は問題ないとした。今回は超過を想定において議論しているとした。

続いて山田は、全塾協議会 HP 更新について、大規模なりニューアルを事務局広報部と行った旨を述

べたうえで、二次リニューアルに関する意見を募るため、考えておいてほしいと議員に協力を求めた。リーダーズキャンプでも話をしたが、今年も全塾協議会主体で新歓をやってほしいとの旨を大学から依頼されているとし、このチャンスを逃さないためにも議員には積極的にご意見を用意していただきたく思いました。新入生への新歓においてはパンフレットに2,3ページ程度全塾協議会に関するページを挟み込むことはできるとした。ご意見がある場合は自身までご連絡していただけると幸いですと述べた。

7. 連絡事項

事務局長 後藤美汐より、3月12日に3月締め団体の財務講習会があるため、該当者は出席するよう連絡した。

(1) 全塾協議会 Slack ワークスペースのメンバーに関して

塾生代表 山田健太は、全塾協議会で導入した Slack ワークスペースに関して、議員を削除する際は議会にて事前に通達するとした。今月期は体育会本部 元主幹の菊池、福利厚生機関本部元代表の松尾を削除すると連絡した。

(2) 次回全塾協議会の日程調整

山田は、次回の議会は本来であれば18日の予定だが、様々な事情で調整が難航しているため2次案を作りたいとした。3/17(金)14:00開始はどうかと質問した。後藤は、3/15(水)と3/20(月)、3/21(火)なら自身は参加できるとした。山田は、追って調整を投げるが、候補日は3/15(水)または3/20(月)とするとした。体育会本部主幹 田村秀章は3/15(水)は卒業式の関係で難しいとした。東條は15:30開始で最初オンライン参加なら大丈夫だとした。

山田は、来月期議会は芝学友会 横山が引退となるため、横山議員の本拠地である芝共立キャンパスで行いたいと述べた。

8. 閉会宣言

事務局長 後藤美汐が閉会を宣言し、閉会した。